

農業参入企業と連携した園芸品目の産地化を支援しています

奥能登農林総合事務所

金沢市中央卸売市場で青果卸を行っている丸果石川中央青果株式会社が、平成30年に農業生産法人「株式会社ファーム菜四季」を設立し、河北潟に次いで令和元年度に穴水町にも農業参入しています。

参入当初はかぼちゃやとうがんなどを栽培していましたが、この度、地元農家への栽培委託による地域貢献を行いたいと考え、耕作放棄地を開墾しビニールハウスを整備した際に、栽培品目の選定について当事務所に相談がありました。

奥能登地域には、輪島市町野町に当事務所が栽培指導してきたアスパラガスの産地があり、栽培や出荷のノウハウを蓄積していたことから、市場で需要があり、地元農家がビニールハウスで栽培できる軽量品目としてアスパラガス提案し、栽培指導に取り組むこととなりました。

まず、栽培農家の掘り起こしを行うため、当事務所とJAおおぞらが連携し、アスパラガスに興味のある地元農家に対して栽培のポイントを説明し、育苗などの栽培準備も併せて進めてきました。

その結果、令和2年5月25日、ビニールハウス5棟に苗を定植し、アスパラガスの栽培が始まりました。当日は、ファーム菜四季の従業員、アスパラガスの栽培受託農家、応援に駆け付けた周辺農家、JAおおぞらや当事務所の関係者、15名が集まり、にぎやかに苗を定植しました。

今後は、穴水町でアスパラガス栽培が定着し、奥能登に大きなアスパラガス産地が出来るよう、JAおおぞらなどの関係機関とともに支援を行い、奥能登の地域活性化に繋がりたいと考えています。



栽培準備の打合せ



アスパラガス苗の定植

問い合わせ先：農業振興部（0768-26-2323）